

2018年下半期

薬局経営研究 in 広島

テーマ “2020年に向けて、今動け！”

第6回
3/7 (木)
17:00~19:00
開催

参加費

単月参加 10,000円/回(税別)

※上記金額は1名分の料金です。

参加費につきましては、お申込み後請求書を送付させていただきます。

この「薬局研究会」も今回で2018年度下半期の締めになる。そして今年は2020年の調剤報酬改定を控えて準備も佳境に入る。お気づきの方もいると思うが、1月からは参加者に事前課題を渡し、考えてもらっている。1月は自薬局を取り巻く経営環境の分析である。この研究会で学んだことから自薬局に関係する「脅威」と「機会」を抽出してもらった。この「脅威」と「機会」はトレードオフの関係にあり、考え次第で「脅威」も「機会」に変わる。まさに今をどのような「機会」として捉えて挑戦するかにある。

2月も同じように事前課題があった。それは自薬局の内部要因を確認することである。内部要因とは「強み」と「弱み」の分析である。弱い部分を強くするのは難しい。しかし、強い部分をより強くすることによって弱い部分も補ってくれる。それを経営資源であるヒト、モノ、カネ、情報の面から探ってもらった。自分の背中は見えないように、自薬局の強みを気付いていないことが多い。

そして、3月はそれらの締めくりとして具体的な行動目標を出してもらおう。私に提出するわけではない。自分自身が考えて行動する実践目標である。大事なことは作業をすることではなく、自分自身に訴えかける証が欲しいのだ。言霊(ことだま)は実現する。期間は4月から9月までの半期である。この半年間に何ができるのか、何をしなければならないのかを自分自身に問う。願わくば10月に特別企画として、それぞれの半年間を総括してみたいと考えている。これが「薬局経営研究会」におけるPDCAサイクルの始まりとなる。

「薬局経営研究会」をただ単に、集まって情報交換をする場にはしたくない。「薬局経営研究会」は厳しい時代に生き抜く、これからの時代を背負う者へのメッセージを感じる時間が過ごせる場でありたい。怠けてはいけない。ひらすら前を向いて走れ。朝の来ない夜はない。

会場

株式会社セイエル 幟町オフィス別館会議室

(広島市中区橋本町6-17 池尻ビル1F)

時間

17:00~19:00(セミナー後 懇親会あり ※別途会費制)

主催

株式会社 Kaeマネジメント

共催

株式会社 セイエル



2019年はまさに次の2020年への準備である。薬機法改正を甘く見てはいけない。規制改革推進会議から始まった敷地内薬局は、新しい時代の薬局のあり方を提案する。そしてオンライン服薬指導も時代の波に乗るだろう。ドラッグストアの調剤売上は誰にも止められない。薬剤師不足は自薬局の魅力にかかっていることを自覚するべきだ。人のせいにしても売上は上がらない。規制緩和が酒屋を淘汰した。生き残るには新しい発想と斬新な行動力しかない。2019年度上半期は、新しい夜明けに向けた企画にしたいと願っている。

研究会開催日

第1回 10月 25日(木) 終了

第2回 11月 22日(木) 終了

第3回 12月 6日(木) 終了

第4回 1月 24日(木) 終了

第5回 2月 21日(木) 開催間近！

第6回 3月 7日(木) 受付開始！！

講師

駒形 和哉

株式会社Kaeマネジメント
代表取締役

薬剤師 中小企業診断士
宅地建物取引士
介護支援専門員(未更新)
福祉住環境コーディネーター



昭和54年 東北薬科大学卒業後、医薬品卸入社。営業担当、コンサルティング担当を経て、平成9年関連会社の設立に関わる。社長として同社を調剤薬局、在宅介護用品販売・レンタルの会社として成長させた。平成19年同社を退社。8月より医療・福祉・薬局関連分野を中心とした経営コンサルタント会社である株式会社Kaeマネジメントを設立。多彩な経験と豊富な知識から語られる講義内容は、実践的でわかりやすいと評判。全国の薬剤師の兄貴として慕われている。日経DI「なんでも相談室」「ドラッグマガジン」などに執筆。

お申込み「薬局経営研究会in広島」

FAX 03-5829-6679

氏名	
貴社名	
ご住所	〒
電話番号	
連絡先E-mail	
参加日程	<input type="checkbox"/> 3月7日
懇親会参加	<input type="checkbox"/> 3月7日 <input type="checkbox"/> 不参加

※懇親会参加費は当日現金払いと致します。尚、懇親会のみ参加は原則お断りをさせて頂いております。予めご了承下さい。

お問い合わせ

株式会社 セイエル 調剤薬局統括部 宍戸
連絡先 TEL:082-228-0448

